



葡萄酒技術研究会



日本輸入ワイン協会



日仏交流160周年
160^e Anniversaire
des relations
franco-japonaises



日本洋酒輸入協会
JWSIA
JAPAN WINES AND SPIRITS IMPORTERS' ASSOCIATION

JAPAN
WINERIES
ASSOCIATION



一般社団法人日本ソムリエ協会
JAPAN SOMMELIER ASSOCIATION



日本ワイン協会 日本ワインを愛する会



日本ブドウ・ワイン学会 (ASEV Japan)
AMERICAN SOCIETY FOR ENOLOGY & VITICULTURE Japan Chapter

sopexa
SOPEXA

Symposium – Le terroir et le gout de Cote d'Or



「コート・ドールにみる地質と味わい」

ぶどう畑の土質とワインの質との関係については、科学的に有意に証明されるにいたっていないのが現状です。

しかしながら、ワイン生産者団体やワイン生産者では、地質学者による地質図づくりがはじまっています。

その象徴的な存在であり、ジュヴレなどの母岩図を完成させた地質学者のフランソワーズ・ヴァニエ女史およびエティエンヌ・ド・モンティエ氏をブルゴーニュからお招きし、それを解き明かす一助になればとシンポジウムを開催いたします。

主催 シンポジウム実行委員会 委員長 山本 博 日本輸入ワイン協会/ (一社)日本ワイン協会 会長
期日 2018年6月29日(金) 【Part1】 11:00-13:30 【Part2】 14 : 30-17 : 00
会場 代官山ヒルサイドプラザ
150-0033 東京都渋谷区猿楽町29-18 TEL: 03-3780-5977
<http://hillside terrace.com/archive/access/index.html>

■TIMETABLE (二部制)

11:00 - 12:00 講演: 「コート・ドールの地質」 地質学者Françoise Vannier女史
(14:30 - 15:30) (逐次通訳)

12:10 - 13:30 パネルディスカッション・試飲: 「地質と味わい」
(15:40 - 17:00)

*()は第二部 パネラー: Françoise Vannier女史, Etienne de Montille氏 (Domaine/Maison de Montille & Château de Puligny-Montrachet)

モデレーター: 佐藤吉司 ワインジャーナリスト「酒販ニュース」

試飲ワイン: Pommard 1er Cru Rugiens-Bas de MONTILLE 2009 & 2010

■パネラー紹介

Françoise Vannierフランソワーズ・ヴァニエ
地質学者



Etienne de Montilleエティエンヌ・ド・モンティエ
Domaine/Maison de Montille & Château de
Puligny-Montrachet 当主



ブルゴーニュ生まれ。元は天然資源探索の地質学者。各村生産者組合の依頼を受け、2011年マルサネ、2012年ジュヴレ・シャンベルタン、2016年シャンポール・ミュジニーの詳細な地質図を完成。欧米の第一線のワインジャーナリストが定期的に、最新の成果を取材に訪れる。

<https://www.adama-terroirs.fr/>

パリで会計士として勤務後、2001年にブルゴーニュに戻り、シャトー・ド・ピュリニー・モンラッシェの経営に就くと同時に、ドメヌ・ド・モンティエの当主となる。カリフォルニア州サンタ・リタ・ヒルズAVAと北海道函館市で、ワイン造りを目指し、準備を進めている。

<https://www.demontille.com/fr/>

会費: 6,000円 各回定員: 100名

お申込み: <http://laterroiretleगतoutdecotedor.peatix.com>

- ◆ 当日はお名刺を必ずお持ちください。
- ◆ アルコールの試飲を兼ねております。お車でのご来場は固くお断り申し上げます。
- ◆ また、駐車場のご用意はございません。

本件に関するお問い合わせ
「コート・ドールにみる地質と味わい」シンポジウム事務局 佐藤秀良
TEL: 090-8842-6252 Email: arthur01@dk2.so-net.ne.jp